



みやざき家庭教育サポートプログラムを ご存知ですか？

「みやざき家庭教育サポートプログラム」とは？

『みやざき家庭教育サポートプログラム』は、参加型体験学習の様々な手法を用いて、参加者同士が交流しながら、ともに活動することを通して、親としての役割や子どものかかわり方などについての気づきを促すことをねらいとしています。

『家庭教育』をねらいとしたプログラムですが、親だけでなく、将来の親世代である中高生を対象にした「親になるための学習」もあります。進行マニュアル等もありますので、研修会を受けていただければ、先生方がトレーナーとして進めることも可能です。

- 【活用方法】
- 家庭教育学級や学級懇談会
 - (中高生を対象にしたプログラム) 家庭科の授業、総合的な学習の時間

通称「サポ・プロ」と呼んでいます。



サポプロの流れは？

進行役を務めるトレーナーが進めます。60分で設定していますが、30分バージョンもあります。



1 導入

- アイスブレイキング等で緊張をほぐし、雰囲気や和らげます。



2 活動

- ラベルワーク、話し合い、ロールプレイ等、グループでの意見交換や共同作業を行い、気づきを促します。



3 まとめ

- 感想をまとめるなど気づきをふりかえり、これまでの自分を見つめ直し今後の意欲につなげます。

これまで実施したサポプロの中で依頼の多い内容が、「子どものほめ方・しかり方」「我が子のPR」「携帯電話やインターネットと親の対応」です。これらの内容は、親として困り感を感じているもの、家庭教育のニーズであるとも言えます。

※ 「みやざき家庭教育サポートプログラム」は、みやざき学び応援ネット (<https://www.sun.pref.miyazaki.lg.jp>) に掲載しています。

【参加した保護者の声】

- 子育てに対する気持ちが今まで以上に強くなりました。
- 親からの目線だけでなく、子どもの目線で考える大切さを学びました。

【参加した教員の声】

- 楽しい雰囲気の中にも保護者が大切な何かを感じ取っているようでした。
- 保護者の方々にとって有意義な時間になったと感じました。

※ 進行役のトレーナーを無料で派遣しています。ぜひ御活用ください。分からないことがあれば担当までどうぞ！

プログラムを進行する「トレーナー」を養成するための研修会を各地区、下記の日程で実施します。各学校にチラシを配付しましたので、御覧ください。

- 南那珂地区：11月7日(水)
- 児湯地区：11月16日(金)
- 宮崎地区：11月21日(水)